

## 【記入例】

## 応募団体・事業者情報

1 応募団体・事業者等の概要				
団体・事業者名	特定非営利活動法人 京丹波振興会			
所在地	〒622-0292 京都府船井郡京丹波町蒲生蒲生野 487 番地 1			
代表者 (役職・氏名)	代表理事 京丹波 一郎			
連絡先 (担当者情報)	住所	〒622-0292 京都府船井郡京丹波町蒲生蒲生野 487 番地 1		
	担当者名 (役職・氏名)	事務局長 京丹波 花子		
	電話番号	0771-82-3809	FAX 番号	0771-82-2700
	Eメール アドレス	shoko@town.kyotamba.lg.jp		
団体の活動内容	<p>(団体や事業者の活動内容・地域との関わりを簡単にご記入ください) (必要に応じて画像を添付していただいても構いません)</p> <p>当団体は、過疎化や高齢化が進む京丹波地区において、地域住民の交流機会を増やす活動や、伝統文化の継承事業、農業体験イベントの実施などを行っています。近年は若者との連携事業にも力を入れ、季節ごとの収穫祭や都市部の学生を招いたワークショップなどを開催し、地域の活性化に取り組んでいます。</p>			

2 提案する地域課題	
課題の名称	廃校となった小学校の利活用に関する課題
課題の背景と現状	<p>(なぜこの課題に取り組む必要があるのか、地域の状況を説明してください)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当地域では少子高齢化により小学校が廃校となり、現在は空き施設として管理費のみが発生している状況です。</li> <li>・この施設を地域拠点として何か有効に活用できないかという声がある一方で、担い手不足や資金不足により活用方法が具体化していません。</li> <li>・自治会や地域の団体は協力したい気持ちはありますが、アイデア不足や専門的なノウハウがないため、事業化には至っていません。</li> </ul>
課題解決の方向性	<p>(どのように解決を進めていくべきか、現状のアイデアや希望する連携内容を記入してください)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生の新しい発想や専門的知識を取り入れ、廃校施設を地域の高齢者から子どもまでが集い交流する空間へと再生させたいと考えています。</li> <li>・例えば農産物の加工体験教室や、若者が運営するコミュニティカフェの開設など、多世代が集まりやすい仕組みを構築し、地域の魅力を再発見・発信できる場とすることを目指しています。</li> <li>・プロジェクトの初期段階では学生とのワークショップを重ね、マーケティング調査や資金調達（クラウドファンディング等）を模索しつつ、事業化プランの具体化を進めたいと考えています。</li> </ul>

3 受け入れ体制について	
プロジェクトに対する取り組み方針	<p>(どのように学生と関わるか、どの程度の関わりが可能かを記入してください)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃校施設の管理権限を持つ地元自治会や、当団体のメンバーが中心となり、現地調査やイベント企画などで大学生をサポートします。</li> <li>・ワークショップやフィールドワークの日程調整、広報活動、資金調達のサポートなど、必要に応じて担当者を割り当て、積極的に学生と連携していきます。</li> <li>・学生に地域の理解を深めてもらうために、地域のツアー等をおこない、お互いの理解を深める場を設けます。</li> </ul>
提供可能な資源	<p>(提供可能なワークスペース、フィールドワークの場所などを記入してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃校施設（教室、体育館、グラウンドなど）を無償で貸し出し可能。</li> <li>・地域住民へのヒアリングやアンケート調査などをコーディネートできる人材（自治会長や当団体スタッフ）を設置。</li> <li>・農業体験や郷土料理のレシピなど、地域に根付いた実践的なノウハウを提供。</li> </ul>
学年の受入可能時期 (複数選択可)	<p><input type="checkbox"/> 8月～9月（夏季休暇）</p> <p><input type="checkbox"/> 2月～3月（春季休暇）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他（            通年可能            ）</p>

4 期待する成果と希望する連携内容	
期待する効果	<p>(どのような成果を期待するか、地域に与えるインパクトについて記入してください)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃校施設を活用した交流拠点が整備され、地域住民の新しい居場所が生まれる。</li> <li>・プロジェクトをきっかけに若い世代が地域を訪れる機会が増え、関係人口・交流人口の増加につながる。</li> <li>・大学生が地域の課題を一緒に考えることで、将来的な地域おこし協力隊や移住希望者などが生まれる可能性も高まる。</li> </ul>
その他 事務局や大学 への要望事項	<p>(サポートや追加の希望事項などがあればご記入ください)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資金調達や広報活動についてのアドバイスやサポートをいただきたい。</li> <li>・ワークショップの進め方やデザイン思考の導入方法など、学生の指導で必要となる外部講師や専門家との連携も紹介していただけると助かります。</li> <li>・成果発表やプロジェクトの途中経過を町広報や SNS で取り上げていただき、地域外の方々にも広く知ってもらいたい。</li> </ul>
5 同意事項	
<p>以下の事項に同意の上、応募いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 本プロジェクトの趣旨に賛同し、事業の円滑な進行に協力します。</li> <li>■ マッチングした場合、事務局との定期的な連絡を行い、プロジェクトを進めます。</li> <li>■ 申請内容に虚偽がないことを誓約します。</li> </ul> <p style="text-align: right;">令和7年4月1日 応募代表者署名 【 京丹波 一郎 】</p>	